

佐渡市 GIAHS(世界農業遺産) 登録!!

佐渡産コシヒカリ

とき
朱鷺と暮らす郷

日本で初の認定！

佐渡市では「水田、水路での江の設置」「ふゆみずたんぼ」「魚道等水路の設置」「ビオトープの設置」などの生きものを育む農法を行っており、これら生きものを育む生物多様性保全型農業を新しい農業モデルとして、世界へ発信します。



“GIAHS”とは？

後世に残すべき重要な生物多様性を保全している農業上の土地利用方式や景観について、国際連合食糧農業機関(FAO、本部ローマ)が認定するプログラムで、2002年に開始しました。ユネスコの世界遺産が建物や自然そのものを登録の対象にしているのに対し、GIAHSは農業システムを認定するものです。